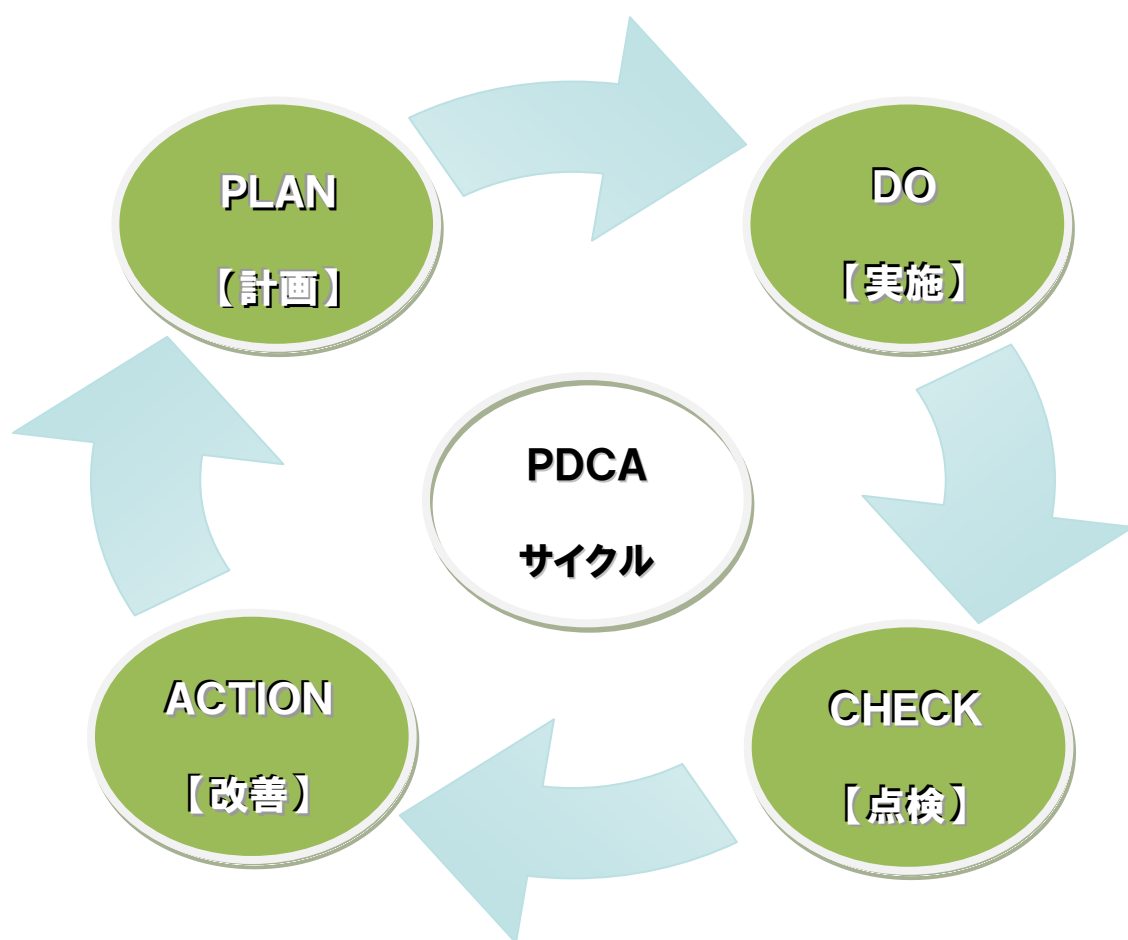


平成25年度北見市事務事業評価 外部評価報告書



平成26年11月
北見市行政評価委員会

報告書目次

1. 報告にあたって	1
2. 平成25年度外部評価の経過	2
(1) 評価対象の選定	2
(2) 行政評価委員会の開催経過	3
(3) 評価の考え方	3
3. 外部評価結果	5
(1) 事務事業の個別評価結果	5
(2) 職員の評価に取り組む姿勢	6
(3) 事務事業評価シートの記載	7
(4) 適正な成果指標の設定	7
4. 今後の行政評価のあり方	9
5. 北見市行政評価委員	9
■別紙 北見市行政評価委員会評価結果（平成25年度）	10

1. 報告にあたって

北見市行政評価委員会では、合併後の北見市において、これまで8年間にわたり合計260の事務事業の評価を行ってきました。

今年度は6、7月にこれまで取り上げられなかった事業を中心に各委員が評価の対象とすべき事務事業を抽出し、担当部局のヒアリングを行いました。

評価にあたっては、行政内部で行った事務事業評価がPDCAマネジメントサイクル（計画・実施・点検・改善）に沿って実施されているか、すなわち事業の維持・改善、あるいは廃止・統合など、今後の方向性が適切な評価に基づいて実施されているかを確認し、成果志向の視点に立った行政運営の推進が行われているかを検証することを第一の目的としています（成果志向型による効果的・効率的な行政運営の実現）。また、行政内部が行っている事務事業評価を評価シートという形で市民に開示するにあたって、市民に分かりやすい記載となっているか、難解な行政用語を使い理解を難しくしていないかなどを点検し、事業についての説明責任が確保されているかを検証することを第二の目的としています（市民との情報の共有化と説明責任の確保）。さらに、職員が事務事業を実施するにあたり、事業のマネリ化を招かないよう常に改善点を掘り起こし、その事業の有効性の程度を適切に把握し実行するという職員の意識改革を第三の目的としています（職員の意識改革）。

また、今年度は事務事業評価の検証に加え、「今後の行政評価システム」についても検討し、総合計画に沿ったまちづくりを進めていくための進行管理、外部評価のあり方など、行政評価システムの現状と課題等を踏まえ、「今後の行政評価のあり方」について当委員会としての意見を取りまとめました。

今後とも、北見市が行政評価システムの運用改善などを通じ、市民誰もが希望に満ち、活力あふれるまちづくり施策を展開していただくよう期待します。

2. 平成25年度外部評価の経過

(1) 評価対象の選定

評価対象項目の絞り込みについては、中間・事後評価シート909件のうち、改善A「今後の方向性とその理由」で「現状のまま継続・拡充する・手段を改善する・効率化を図る」と評価した事務事業889項目から18項目を抽出し評価を行いました。

番号	基本目標	評価対象部局	事務事業数
1	自然と共生する安全・安心のまちづくり	市民環境部	4
2	豊かな心と文化を育てるまちづくり	学校教育部	1
		社会教育部	2
3	支えあい、一人ひとりを大切にするまちづくり	保健福祉部	2
4	活力を生み出す産業振興のまちづくり	農林水産部	1
		商工観光部	2
5	住む喜びを実感できる生活優先のまちづくり	総務部	1
		都市建設部	1
		都市再生推進室	1
6	市民とつくる信頼と協働のまちづくり	企画財政部	1
		総務部	1
		学校教育部	1

(2) 行政評価委員会の開催経過

当委員会は、市が行った事務事業評価に対して、事業担当部局のヒアリングを行いました。そしてヒアリングにおける説明や質疑を踏まえ、委員ごとに指摘事項を出し合い、合議により評価結果及び付帯意見の取りまとめを行いました。

会 議	開 催 日	内 容
第57回行政評価委員会	平成26年 5月21日	・ 委嘱状交付 ・ 副委員長の指名について ・ 外部評価の進め方について
第58回行政評価委員会	平成26年 6月18日	・ 基本目標1.2.3ヒアリング（9事務事業項目）
第59回行政評価委員会	平成26年 7月30日	・ 基本目標4.5.6ヒアリング（9事務事業項目） ・ 基本目標1.2.3事務事業評価結果の確認
第60回行政評価委員会	平成26年 8月25日	・ 基本目標4.5.6事務事業評価結果の確認 ・ 平成25年度事務事業内部評価の総合評価について
第61回行政評価委員会	平成26年10月 7日	・ 平成25年度事務事業内部評価の総合評価について ・ 外部評価の今後の課題及び行政評価のあり方について
第62回行政評価委員会	平成26年10月29日	・ 外部評価報告書（素案）について

(3) 評価の考え方

行政評価は、行政（市）が行っている事務事業について行政（市）自ら評価・検証を行い、その結果を見直しや改善につなげていくための仕組みです。

しかし、業務に精通する職員による自己評価は、ややもすると前例踏襲的な評価になりやすいことから、廃止・統合を含めた事業の改善・見直しに至らない可能性が危惧されます。当委員会は市が行う自己評価に対して、市民の目線から、行政評価の妥当性について各委員がそれぞれの専門性を活かしながら意見を出し合い、評価を行いました。

さらに、事務事業評価シートという方法で事業についての内容説明ならびに自己評価を市民に開示していることから、その記述の在り方、形式面についても議論の対象とし、よりよいシートとなるための評価も行いました。

◆外部評価に際しての考え方の視点

項 目	内 容
◇事務事業の妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・市が税金をかけて実施する事業としてふさわしく、市民に対して説明できているか。 ・社会情勢や市民ニーズの変化に、事業の必要性が合致しているか。 ・事務事業が施策に結びついているか。 ・事業目的などが、市が果たすべき役割として妥当であるか、市が行う必要があるか。
◇事務事業の有効性	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の視点に立った事務事業内容であり、市民満足度の向上につながっているか。 ・施策を表現する手段として事務事業が有効であるか。 ・現在の事務事業が最良であり、効果的な成果が得られているか。
◇事務事業の効率性	<ul style="list-style-type: none"> ・事務事業の実施により、費用や業務量に見合った効果（適正な費用対効果）が得られているか。 ・同一の費用又は業務量で、より大きな効果が得られないか。 ・外部委託やIT化、業務の簡素化でコスト削減ができないか。 ・類似の事務事業と連携して効率的に執行できないか。
◇事務事業の公平性	<ul style="list-style-type: none"> ・受益者負担の余地はないか。
◇事務事業評価シート全般	<ul style="list-style-type: none"> ・市民に分かりやすい記載となっているか。 ・事務事業の達成状況（活動指標値・成果指標値）が適正な指標となっているか。 ・事務事業の概要と目的、現状が評価や改善プランに結びついているか。

◆特に重要な評価対象とした項目

- 活動指標・成果指標は、対象事業の進捗状況や達成度を測定する部分であるため、事務事業が目指す効果や成果を適切に表す設定となっているか。
- 目的が同じである事業であって、自治区ごとに評価しており内容・手法に違いがある場合、そのことが分かりやすく記載されているか。
- 担当課の評価が適正に行われているか。
- 市民に分かりやすい内容で作成されているか。
- 事業の目的と内容が一致しているかどうか。
- 評価結果と改善の内容について、整合性がとれているか。

3. 外部評価結果

(1) 事務事業の個別評価結果

「2.(3) 評価の考え方」で示した「◆外部評価に際しての考え方の視点」に沿い、評価の対象として選定した18の事務事業について2回に分け評価を行い、委員から様々な指摘がありました。

◆評価結果の集計

外部評価は個別の事務事業ごとに行い、最終的に「概ね妥当」、「再評価が必要」、「廃止等の検討」、「評価対象外」のいずれかの判断を下しました。評価結果は次のようになりました。

項目	25年度事務事業数	24年度事務事業数	23年度事務事業数
概ね妥当	16	22	24
再評価が必要	2	5	8
廃止等の検討	0	0	0
評価対象外	0	1	0
計	18	28	32

個別の評価においては、概ね妥当とした事務事業が18項目中16項目と全体に占める割合の89パーセントという結果になりました。今年度取り上げた事業の中では、ある程度適正な事業の執行がなされているとみなすことができますが、より成果を高めることや経費をさらに縮減するという観点にたち、これまで以上に効率的で効果的な事業運営となるよう努めてください。

残りのうち2項目（11パーセント）は、事業内容や有効活用方法の検討などを理由に再評価が必要と判断しました。

◆「再評価が必要」とした事業に関する主な意見

- ・「そ族昆虫駆除等業務」では、蜂による刺傷事故の未然防止等の市民を守るための活動と、市民に対する自己防衛方法の周知・啓発活動が基本であることから、公共施設における蜂・カラスの巣などの行政として駆除するものと、公共施設以外の緊急避難的に市民の安心・安全のために行政が駆除を行うもの、個人に任せるものについての整理を検討してください。
- ・「職員住宅維持管理費」では、老朽化の著しい職員住宅は解体処分し、跡地の有効活用を積極的に進めてください。

◆共通の課題等

- ・専門用語については、用語解説欄を利用して説明してください。
- ・活動指標と成果指標については、明確な指標を設定するよう心がけてください。

なお、事務事業ごとの評価の詳細については、■別紙 北見市行政評価委員会評価結果（平成25年度）をご覧ください。

（2）職員の評価に取り組む姿勢

事務事業評価の本来の目的は、市の職員が事務事業評価シートを通じて「事務事業の行政課題を発見し改善すること」です。

しかし、現在の事務事業評価は、担当部局において評価が単なる作業となっているのではないかとと思われる事例があります。

今回「再評価が必要」となった事業の共通点として、評価結果と改善内容について整合性がとれていないこと、実施方法について検討の余地があること、という点が挙げられます。これらの点に気づく、認識することが重要であると思いますので、研究・検証を継続し、改善点がないか、問題意識を常に持つようにしてください。

また、現状のまま継続とした事務事業であっても、事業の執行過程におけるコストやプロセスを十分に検証し、効果性・効率性の観点から改善項目を見出す等、より良い方向に事業を進める意識を持ち、事務事業の評価に取り組んでください。

（3）事務事業評価シートの記載

事務事業評価シートの記載にあたっては、当委員会が始まった当初より分かりやすい表現へと改善されていますが、引き続き市民の目線に立ち具体的でわかりやすい記述を心がけ、さらに改善に努めてください。

当委員会は、ヒアリングで内容の詳細を把握し、シートの不明な点について確認することができますが、市民は公表されるものだけを見ることがになります。今後も下記の点に留意しながら評価シートを作成するようにしてください。

- ・事務事業評価シートは、市民に対し市が行っている業務内容を分かりやすく説明する手段であることから、専門家にしか分からないような表現（行政用語等）の使用は避けてください。やむを得ず、専門的な用語を使用するときは、用語解説欄を活用してください。
- ・今後どのような方法で事業を展開していくのか、できるだけ具体的な数字や言葉を用いて、市民の目線に立ったシート作成を心掛けて

ください。

- ・引き続き、事務事業評価シートには、空欄を作らないことを基本としてください。
- ・事務事業の見直し状況や行政課題の項目で「前年度改善提案なし」としている事業の中で、改善提案がないのにもかかわらず、事業費を増額または減額している事業が見受けられます。事業内容を精査した結果、事業費に変動がある場合はその理由を事務事業評価シートの中に記載してください。
- ・事務事業評価シート上の「評価」及び「改善」の内容について、整合性がとれた評価をしてください。

(4) 適正な活動指標・成果指標の設定

設定された活動指標・成果指標の妥当性及び達成度を検証するという作業は、この事務事業評価システムの根幹を成すものです。事務事業を実施することにより事業対象をどのような状態にしたいのかという、目的の達成度合が明確に市民に伝わるような活動指標・成果指標を設定する必要があります。活動指標・成果指標を設定しづらい、あるいはできない事業もありますが、その場合でも、事業の達成度合いを把握し、改善・見直しの努力をしてください。

活動指標・成果指標は、有効性・効率性などを客観的に測るものさしであり、適正な目標値を設定する必要があります。また、その目標値に対しては、事業の達成度合いを反映した具体的な実績値が求められます。指標の設定にあたっては、次の点に努力してください。

- ・活動指標は行政がどのような活動を実施したのかをその量や質で表す尺度であり、成果指標は事務事業の効果・成果を説明し、目的の達成度合いを表す尺度です。市民に理解が難しいと思われる尺度を指標に使用する場合は、用語解説欄を利用して尺度の表す内容を解説してください。
- ・設定されている活動指標・成果指標のなかには、事務事業が本来目指している効果や成果を適切に表現していないため、事業の必要性や有効性の判断に活用できないものが散見されます。指標を設定する際には、事業の有効性を適正に表す指標を選んでください。
- ・目的が同じである事業の場合、指標を統一することで、それぞれの事業内容、成果等を比較することができます。例えば、目的が同じであるが自治区ごとに評価している事業については、共通の指標を設定してください。
- ・年度ごとの推移を表示しているため、前年と同様の指標を設定することがほとんどだと思われませんが、分かりやすい指標とするために

は、その都度見直しが必要です。市民の目線に立ち、より分かりやすい指標を設定してください。

4. 今後の行政評価のあり方

北見市の行政評価システムは本年度で導入から14年目を迎えます。これまで当委員会では、事務事業はPDCAマネジメント手法を用いて継続的に改善しながら事業を進めていくことを提言してきており、そのことはある程度定着してきたと感じます。

これまでの行政評価は、事務事業評価を中心に行ってきましたが、北見市総合計画に基づく、総合的かつ計画的なまちづくりを進めるうえでは、北見市行政改革推進計画でも示されているとおり、「施策評価」の導入が課題となっています。特に、財政面において一段と厳しさが増す中、これまで以上に事業の必要性や緊急性を検証し、成果のあがらない事業の洗い出しや事業選択、事業間の優先順位付けなどが求められており、こうした意味で施策評価は重要な役割を果たすと考えます。

平成26年度から総合計画後期基本計画がスタートし、新たなまちづくりの第一歩を踏み出しましたが、当委員会において、以下のとおり「今後の行政評価のあり方」のポイントをまとめましたので、行政内部での十分な検討を望みます。

- ・PDCAサイクルの確立を通じ、職員自らが問題点や課題を発見し、どう改善していくのかを常に模索し、継続的に改善しながら事業を実施していただきたい。
- ・行政評価の基礎である「事務事業評価」は個々の事務事業の効率性、有効性等をチェックしていくために今後とも継続して行っていくことが必要である。
- ・市の最上位計画である「総合計画」に沿ったまちづくりを着実に進めていくためには、計画の進行管理を適切に行うことが必要である。そのためには、これまでの事務事業評価を束ねる施策単位での目標達成に向けた進捗状況や、成果を評価・検証するための「施策評価」の導入が必要である。
- ・外部評価のあり方としては、まちづくり基本条例第17条第2項「市長等は、市民、専門家等による外部評価の仕組みを整備するよう努めるものとする」の規定に基づき、市民を含めた評価委員による客観的第三者視点（市民目線）を加えることが望ましい。

5. 北見市行政評価委員

北見市行政評価委員会

委員長	矢萩悦啓	副委員長	上野栄一
委員	古川公二	委員	松浦豊子
委員	渡邊康玄		

【別 紙】

**平成 2 5 年度北見市事務事業評価
北見市行政評価委員会 評価結果**

北見市行政評価委員会 評価結果

基	事務事業名	所属	評価結果
1	北見市交通安全市民運動推進委員会補助金	市民環境部 市民活動課	概ね妥当
	北見交通安全研修センター維持管理費	市民環境部 市民活動課	概ね妥当
	そ族昆虫駆除等業務	市民環境部 環境課	再評価が必要
	一般廃棄物処理計画策定事業（進行管理）、廃棄物減量化推進事業（ごみの適正分別排出周知、くるるんきたみ、生ごみ処理機助成、生ごみコンポスト助成）	市民環境部 廃棄物対策課	概ね妥当
2	教員住宅維持管理事務	学校教育部 総務課	概ね妥当
	フレンドセンター事業	社会教育部 青少年課	概ね妥当
	高齢者大学活動費（北見）	社会教育部 中央公民館	概ね妥当
3	母親学級、両親学級、育児学級、子育て相談センター運営管理事業	保健福祉部 健康推進課、保健福祉部 保育課	概ね妥当
	除雪機リース事業	保健福祉部 介護福祉課	概ね妥当
4	旧北見競馬場施設維持管理費	農林水産部 農政課	概ね妥当
	まちななか市民ギャラリー事業補助金	商工観光部 商工企画課	概ね妥当
	観光振興事業費	商工観光部 観光振興室	概ね妥当
5	公有財産管理事務	総務部 資産経営課	概ね妥当
	都市再生整備計画策定推進費	都市再生推進室	概ね妥当
	市営住宅維持補修（小破修繕）	都市建設部 総務課	概ね妥当
6	移住定住促進事業費	企画財政部 企画課	概ね妥当
	職員住宅維持管理費	総務部 職員課	再評価が必要
	北見市・（高知市、佐川町）教育交流推進事業	学校教育部 学校教育課	概ね妥当

【評価結果の集計】

項目	25年度事務事業数	割合 (%)	24年度事務事業数	割合 (%)	23年度事務事業数	割合 (%)
概ね妥当	16	89.0	22	79.0	24	75.0
再評価が必要	2	11.0	5	18.0	8	25.0
廃止等の検討	0		0		0	
評価対象外	0	0	1		0	
計	18		28		32	

評価結果表

基本目標：1

事務事業名	北見市交通安全市民運動推進委員会補助金
-------	---------------------

担当部課	市民環境部 市民活動課
------	-------------

<p>(意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業の手段として、補助金が何に使われているのかを具体的に記載してください。 ・活動指標、成果指標の目標値が横ばいとなっているが、交通安全意識の向上を図っていくならば、目標値は下がっていくか「ゼロ」が正しいと思われるので検討してください。 ・活動指標としては交通安全教室の開催回数や参加者数、成果指標としては事故発生件数などのほうが指標としては正しいと思われるので検討してください。 	
<p><input checked="" type="checkbox"/> 概ね妥当 <input type="checkbox"/> 廃止等の検討（休止する・廃止する）</p> <p><input type="checkbox"/> 再評価が必要（拡充する・手段を改善する・効率化を図る・その他）</p>	

基本目標：1

事務事業名	北見交通安全研修センター維持管理費
-------	-------------------

担当部課	市民環境部 市民活動課
------	-------------

<p>(意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業の目的・手段をより具体的に分かりやすく記載してください。 ・活動の場を提供しているが、どのような活動がされているのかも記載してください。 ・活動指標、成果指標の目標値が実績とかけはなれていることから、実績も考慮しながら目標値を設定してください。 	
<p><input checked="" type="checkbox"/> 概ね妥当 <input type="checkbox"/> 廃止等の検討（休止する・廃止する）</p> <p><input type="checkbox"/> 再評価が必要（拡充する・手段を改善する・効率化を図る・その他）</p>	

評価結果表

基本目標：1

事務事業名	そ族昆虫駆除等業務
-------	-----------

担当部課	市民環境部 環境課
------	-----------

<p>(意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・この事業は、蜂による刺傷事故の未然防止等の市民を守るための活動と、市民に対する自己防衛方法の周知・啓発活動が基本であることから、公共施設における蜂・カラスの巣など行政として駆除するものと、公共施設以外でも市民の安心・安全のために緊急避難的に行政が駆除を行うもの、個人に任せるものについての整理を検討してください。 ・公平性が「低く」、施策に対する貢献度が「やや低い」にも関わらず、担当課における今後の方向性が「現状のまま継続」というのはシート全体の整合性がないので、公平性や貢献度が上がるよう「手段の改善を図る」ことが必要です。 	
<input type="checkbox"/> 概ね妥当 <input type="checkbox"/> 廃止等の検討（休止する・廃止する） <input checked="" type="checkbox"/> 再評価が必要（拡充する・手段を改善する・効率化を図る・ その他 ）	

基本目標：1

事務事業名	一般廃棄物処理計画策定事業（進行管理）、廃棄物減量化推進事業（ごみの適正分別排出周知、くるるんきたみ、生ごみ処理機助成、生ごみコンポスト助成）
-------	---

担当部課	市民環境部 廃棄物対策課
------	--------------

<p>(意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業の手段、事業の内容等がシートからは分かり難いので、具体的に記載してください。 ・活動指標と成果指標について、適切な指標と目標値の設定となるよう見直してください。 	
<input checked="" type="checkbox"/> 概ね妥当 <input type="checkbox"/> 廃止等の検討（休止する・廃止する） <input type="checkbox"/> 再評価が必要（拡充する・手段を改善する・効率化を図る・その他）	

評価結果表

基本目標：2

事務事業名	教員住宅維持管理事務
-------	------------

担当部課	学校教育部 総務課
------	-----------

<p>(意見)</p> <p>・前年度改善提案に対する取り組みや、今後の方向性もしっかり打ち出されているが、施策に対する貢献度について、何を意味しているのかが分かりにくいので、書き方・内容を改めてもらいたい。</p>
<p><input checked="" type="checkbox"/> 概ね妥当 <input type="checkbox"/> 廃止等の検討（休止する・廃止する）</p> <p><input type="checkbox"/> 再評価が必要（拡充する・手段を改善する・効率化を図る・その他）</p>

基本目標：2

事務事業名	フレンドセンター事業
-------	------------

担当部課	社会教育部 青少年課
------	------------

<p>(意見)</p> <p>・児童館のない地区での児童館の代わりとなる事業であるということが分かるようにシートを記載してください。</p>
<p><input checked="" type="checkbox"/> 概ね妥当 <input type="checkbox"/> 廃止等の検討（休止する・廃止する）</p> <p><input type="checkbox"/> 再評価が必要（拡充する・手段を改善する・効率化を図る・その他）</p>

評価結果表

基本目標：2

事務事業名	高齢者大学活動費（北見）
-------	--------------

担当部課	社会教育部 中央公民館
------	-------------

（意見）

- ・効率的な運営に努められているようだが、今後もより多くの高齢者に参加していただけるよう努力してください。
- ・成果指標は、活動出席数など、事業活動が充実しているかどうか分かる指標への変更を検討してください。

- 概ね妥当 廃止等の検討（休止する・廃止する）
 再評価が必要（拡充する・手段を改善する・効率化を図る・その他）

基本目標：3

事務事業名	母親学級、両親学級、育児学級、子育て相談センター運営管理事業
-------	--------------------------------

担当部課	保健福祉部 健康推進課、保健福祉部 保育課
------	-----------------------

（意見）

- ・子育てに関する各種支援事業には、市として一括で行っている事業と、自治区ごとに工夫を凝らして行われている事業があることが分かりました。今後もより多くの方に事業に参加していただけるよう努力していただきたい。

- 概ね妥当 廃止等の検討（休止する・廃止する）
 再評価が必要（拡充する・手段を改善する・効率化を図る・その他）

評価結果表

基本目標：3

事務事業名	除雪機リース事業
-------	----------

担当部課	保健福祉部 介護福祉課
------	-------------

(意見)

- ・今後も町内会における高齢者世帯の増加が見込まれることから、町内会と連携したなかでの効果的な事業の実施に努めていただきたい。

- 概ね妥当 廃止等の検討（休止する・廃止する）
 再評価が必要（拡充する・手段を改善する・効率化を図る・その他）

基本目標：4

事務事業名	旧北見競馬場施設維持管理費
-------	---------------

担当部課	農林水産部 農政課
------	-----------

(意見)

- ・事業の欄に、公共性のある事業として有効利用している内容など、具体的かつ丁寧に記載してください。
- ・引き続き、有効活用できるよう検討してください。
- ・事業の目的、手段が逆になっていると思いますので修正してください。

- 概ね妥当 廃止等の検討（休止する・廃止する）
 再評価が必要（拡充する・手段を改善する・効率化を図る・その他）

評価結果表

基本目標：4

事務事業名	まちななか市民ギャラリー事業補助金
-------	-------------------

担当部課	商工観光部 商工企画課
------	-------------

<p>(意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実効性のある事業となるよう、市としてしっかりとサポートしてください。 ・さらに市街中心部に賑わいがでるよう、積極的に事業の企画・提案をし、事業を実施してください。 ・成果指標名が「来店者数」となっていますが、「来場者数」のほうが好ましいと思います。 ・事業の手段に記載のある「補助を行う」を「補助や企画の提案を行う」としたほうが好ましいと思います。 	
<p><input checked="" type="checkbox"/> 概ね妥当 <input type="checkbox"/> 廃止等の検討（休止する・廃止する）</p> <p><input type="checkbox"/> 再評価が必要（拡充する・手段を改善する・効率化を図る・その他）</p>	

基本目標：4

事務事業名	観光振興事業費
-------	---------

担当部課	商工観光部 観光振興室
------	-------------

<p>(意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・チャーター便を増やす努力をしてください。 ・事業の手段に、具体的な活動を記載してください。 ・活動指標名が「女満別空港チャーター便数」となっていますが、実際に事業として実施しているふるさと会やイベント、プロモーションの回数など、活動内容として分かりやすい指標に修正してください。 	
<p><input checked="" type="checkbox"/> 概ね妥当 <input type="checkbox"/> 廃止等の検討（休止する・廃止する）</p> <p><input type="checkbox"/> 再評価が必要（拡充する・手段を改善する・効率化を図る・その他）</p>	

評価結果表

基本目標：5

事務事業名	公有財産管理事務
-------	----------

担当部課	総務部 資産経営課
------	-----------

<p>(意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・評価（C）において、有効性・効率性・公平性が「2 普通」という評価になっているが、改善（A）において、今後の方向性は「1 現状のまま継続」となっており、評価の整合性がないので、シートの記載・表現について検討してください。 ・事業の目的に記載されている「台帳管理」や「保険加入・請求事務」については、手段に該当しますので、修正してください。 ・普通財産と公有財産の違いを用語解説に記載してください。 ・事業内容が普通財産の管理業務なので、事業名に（普通財産）と入れたほうが分かりやすいと思うので検討してください。 	
<p><input checked="" type="checkbox"/> 概ね妥当 <input type="checkbox"/> 廃止等の検討（休止する・廃止する）</p> <p><input type="checkbox"/> 再評価が必要（拡充する・手段を改善する・効率化を図る・その他）</p>	

基本目標：5

事務事業名	都市再生整備計画策定推進費
-------	---------------

担当部課	都市再生推進室
------	---------

<p>(意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業費の内訳が分かるような記載をしてください。 ・活動指標として「週末歩行者通行量」をあげているが、指標として好ましくないと思います。関係機関との会議の回数など事業の実態が分かる指標に修正してください。 ・地域拠点の整備としての成果指標として「中心市街地内居住人口」をあげている理由が分からないので、分かりやすく説明を記載してください。 	
<p><input checked="" type="checkbox"/> 概ね妥当 <input type="checkbox"/> 廃止等の検討（休止する・廃止する）</p> <p><input type="checkbox"/> 再評価が必要（拡充する・手段を改善する・効率化を図る・その他）</p>	

評価結果表

基本目標：5

事務事業名	市営住宅維持補修（小破修繕）
-------	----------------

担当部課	都市建設部 総務課
------	-----------

（意見）

- ・トータルコスト削減のため、長期研究を進めてください。
- ・活動指標として「市営住宅管理戸数」を上げているが、成果指標としてあげている「修繕件数」のほうが好ましいと思いますので、修正してください。
- ・成果指標については、住民満足度や実質の入居率を上げ、空き部屋をなくすような目標とするなど、指標を検討してください。

- 概ね妥当 廃止等の検討（休止する・廃止する）
 再評価が必要（拡充する・手段を改善する・効率化を図る・その他）

基本目標：6

事務事業名	移住定住促進事業費
-------	-----------

担当部課	企画財政部 企画課
------	-----------

（意見）

- ・事業の目的に「魅力あるまちづくりに努め、定住人口の安定化を図る」とあるように、その目的を達成できるよう積極的に北見市の情報を発信し、市をアピールしてください。
- ・費用対効果が上がる事業となるよう努力してください。

- 概ね妥当 廃止等の検討（休止する・廃止する）
 再評価が必要（拡充する・手段を改善する・効率化を図る・その他）

評価結果表

基本目標：6

事務事業名	職員住宅維持管理費
-------	-----------

担当部課	総務部 職員課
------	---------

<p>(意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動指標の「職員住宅戸数」に使用できない住居も含まれていることをシートへ記載してください。 ・成果指標の漢字が誤っています。「入居戸数」に修正してください。 ・事業費が減っていった理由を記載してください。 ・事業内容を確認したところ、評価(C)すべての評価が「2 普通」になっているのは厳しい評価と思われることから、「3 高い」への修正を検討してください。 ・有効性、妥当性に地域的な実情等について記載してください。 ・老朽化の著しい職員住宅は解体処分し、跡地の有効活用を積極的に進めてください。 	
<input type="checkbox"/> 概ね妥当 <input type="checkbox"/> 廃止等の検討 (休止する・廃止する)	
<input checked="" type="checkbox"/> 再評価が必要 (拡充する・手段を改善する・効率化を図る・ その他) 有効活用を進める	

基本目標：6

事務事業名	北見市・(高知市、佐川町) 教育交流推進事業
-------	------------------------

担当部課	学校教育部 学校教育課
------	-------------

<p>(意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業の内容について、学校同士の交流であることなどを簡潔に分かりやすく記載してください。 ・北見市と高知市、旧常呂町と佐川町の交流に至る生い立ちや交流の内容等を詳しく記載してください。 	
<input checked="" type="checkbox"/> 概ね妥当 <input type="checkbox"/> 廃止等の検討 (休止する・廃止する)	
<input type="checkbox"/> 再評価が必要 (拡充する・手段を改善する・効率化を図る・その他)	